

第48回 山梨県中学生空手道選手権大会(年少中学生大会)実施要項

県連用

1. 主催 山梨県空手道連盟
2. 主管 山梨県中学校空手道連盟
3. 期日 2020年5月17日(日)

開場8:00 審判会議8:15 開会式8:40 競技開始9:10

4. 会場 富士北麓体育館メインアリーナ
5. 競技種目 中学1年生～3年生

	組手競技	形競技
男子	・学年オープン個人組手 ※団体組手	・学年オープン個人形 ※団体形
女子	・学年オープン個人組手 ※団体組手	・学年オープン個人形 ※団体形

※今年度に限り、「団体」種目もエントリーをする。メンバーが同中学校在籍であることを確認する。ただし、**団体種目は「第22回山梨県中学校空手道選手権大会」が予定どおり行われた場合には、実施しない。**

6. 大会運営 山梨県空手道連盟及び山梨県中学校空手道連盟があたる。
7. 大会審判 (公財)全日本空手道連盟公認審判員があたる。
8. 競技規定・方法

(1)競技規定

(公財)全空連組手競技規定、形競技規定及び山梨県中空連の申し合わせ事項による。

(2)競技方法

個人種目

- ①形競技は学年オープンで行い、得点方式とする。
 - ・各審判員の技術点・競技点それぞれの点数5.0～10.0の間で採点。
 - ・各種目エントリー数により、グループ数を決定。1グループあたりの人数は、6～12名。各グループの上位4名が次のラウンドに進出する。
 - ・2人演武とする。メダルマッチのみ1人演武。

【出場人数が25～96名の場合】

ROUND1は第1指定形および基本形、ROUND2は第2指定形、準決勝以降は得意形とする。

【出場人数が11～24名の場合】

ROUND1は第1・第2指定形及び基本形、準決勝以降は得意形とする。

【出場人数が4～10名の場合】

ROUND1は第1・第2指定形及び基本形、メダルマッチは得意形とする。

- ・いずれの場合も、連続しなければ、同じ形を使っても良い。
- ・同点による再演武については、その回戦の規定のなかで行い、使用した形と同様でも構わない。

②組手競技は学年オープンのトーナメント方式とする。

- ・勝敗は6ポイント差とする。
- ・競技時間はすべて1分30秒間のフルタイムとする。

団体種目

①1チーム登録選手5名の3人制とする。(在籍中学校が同じであることを確認する)

- ・在籍校が同じであれば他道場との合同チームは可とする
- ・団体組手は2人での出場を認める。その場合は先詰とする。

②形競技は得点方式とする。

- ・各審判員の技術点・競技点それぞれの点数5.0～10.0の間で採点。
- ・各種目エントリー数により、グループ数を決定。
- ・1グループあたりのチーム数は、6～12。
- ・各グループの上位4チームが次のラウンドに進出する。

【出場チーム数が11～24チームの場合】

ROUND1は第1・第2指定形及び基本形、準決勝以降は得意形とする。

【出場チーム数が4～10チームの場合】

ROUND1は第1・第2指定形及び基本形、メダルマッチは得意形とする。

【出場チーム数が3チーム以下の場合】

メダルマッチのみとなり、得意形とする。

- ・いずれの場合も、連続しなければ、同じ形を使っても良い。
- ・同点による再演武については、その回戦の規定のなかで行い、使用した形と同様でも構わない。

②組手競技はトーナメント方式とする。

- ・勝敗は6ポイント差とする。
- ・団体戦の勝敗で、勝利数が同じ場合はポイント数の多い方を勝ちとする。
同点の場合には代表戦を行う。
- ・競技時間はすべて1分30秒間のフルタイムとする。
- ・団体戦のオーダー票は試合ごと整列前に監督(引率顧問)がコート主任に提出する。

(3)その他

組手競技には(公財)全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用する。

ア:男子組手競技は次の6点 拳サポーター、ファールカップ、ニューメンホー(VI～)、
ボディープロテクター、シンガード、インステップガード

イ:女子組手競技は次の5点 拳サポーター、ボディープロテクター、
ニューメンホー(VI～)、シンガード、インステップガード

9. 表彰 1～3位まで表彰する

10. 出場資格

- (1)山梨県空手道連盟に所属の道場から参加申し込みのあった中学校生徒(1～3年生)
- (2)全日本空手道連盟及び山梨県空手道連盟に中学生登録をしてある者
- (3)全空連組手競技規定・形競技規定で、指導を受け、試合をすることができる者
- (4)団体種目は1チーム登録選手5名までの3人制とする。
- (5)団体種目に関しては、「第22回山梨県中学校空手道選手権大会」が中止された場合にのみ行うので、全員が在籍中学校が同じであることを確認する。チーム編成の関係で他道場との合同チームも可とする。

11. 参加料 個人種目: 1種目2000円 , 2種目(形・組手両方)4000円

(傷害保険料・表彰費・看護謝礼・審判員費・役員費・他)

団体種目: 参加料は徴収しません。

* 道場(スポーツ少年団)ごとまとめて、下記口座に5月1日(金)迄に振り込んで下さい。

振込先:山梨中央銀行 石和支店 (普通)979837

山梨県空手道連盟 大会部会長 大村 耕一

(* 振込者氏名欄は、団体名→氏名順で)

12. 組合せ抽選 主催者並びに主管者が行う。

13. 参加申込み

(1)別紙申込用紙に記入し、道場指導者等を通じて申し込む。(郵送かE-mailのどちらか)

* 振込領収書のコピーを必ず添付して下さい(E-mailで申し込む場合は、振込み期日をメールにいれればよい)

(2)申込先 〒409-1304 甲州市勝沼町休息1860-5 大村 耕一 宛

●(郵送の場合)→ TEL 090-6190-1693 (*領収書添付につき郵送のみ)

●E-mailで申し込む場合 → iino-insatsu@opal.plala.or.jp 飯野秀一 宛

★郵送で申し込む場合とE-mailで申し込む場合の申込先担当が違うので注意する。

★申込み用のエクセルファイルには、ファイル名に所属団体をつけて、送ってください。

(3)申込締切り 2020年5月1日(金)までに必着のこと<締め切り厳守>

14. その他

(1)今大会、個人種目の1位, 2位の者に「全国中学生空手道選手権大会」(山口県)の出場資格、「関東中学生空手道選手権大会」(栃木県)の出場資格を与える。

※ただし、全国・関東大会の出場については、全空連の公認級・段が必要になるので、公認級・段が無い場合は出場権が無くなる場合がある。

(2)参加選手はあらかじめ健康診断を受けておくこと。

(3)競技中の疾病、障害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

(4)選手は紳士的な態度で競技に臨むこと。選手の染髪、髪型、ピアス、過度の道着の変形等競技者としてふさわしくないと判断された場合、出場を取り消す。

(5)参加選手は道着左胸に道場名を記入する(又は道場名の書いてある布を縫いつける)。

サイズは20cm×8cm程度とする。文字色は黒色とする。〔*学校名のままでも可〕

15. 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、教育内大会(県選手権大会)の開催に関する考え方について

新型コロナウイルス感染拡大に関して、依然として警戒を緩めることのできない状況であります。現段階において、山梨県内の中学校の大会開催について全ての競技団体に向け、山梨県小中学校体育連盟より、以下のような対応を依頼されております。本連盟の関係者並びに選手・保護者の皆様にも大会開催に関わる経緯をお知らせいたします。

山梨県小中学校体育連盟では、上記の件に関しまして、以下のような対応をお願いしております。

- ・国及び県(教育委員会)の指示に従う。
- ・4月1日から5月10日までの期間に行われる教育内大会は中止または延期とする。
- ・5月8日にその後開催予定の県選手権大会について、開催または中止の判断を行う。

そこで、小中体連空手専門部としましては、今年度に限り、以下のような対応を考えております。

- ・全国中学校空手道連盟による「全国大会実施」を大会実施の前提とする。
- ・県教育委員会及び県小中体連で「中止」又は「延期」と判断された場合、空手競技としては日程変更・会場確保等が困難なため、県選手権大会(中体連)は中止とする。選手には学校顧問を通して連絡する。
- ・「第22回山梨県中学校空手道選手権大会」が中止となった場合、全国及び関東中学生空手道選手権大会「団体」種目の代表選考は、「第48回山梨県中学生空手道選手権大会」の結果をもって代表選考の基準とする。